

2012年3月9日 愛知教育大学 「図解コミュニケーション」

事前に何冊か著書を購入。ドラッ
カー一本が印象に残っている。

今回の授業はショックでもあったが、得ることが多
かった。教育現場に取り入れるべきことばかり。

目からウロコ。

図解を用いることで文章の組み立てがこ
こまで楽になるのかととても驚きました。

あっという間に時間が過ぎました。
これが論理的に考えるということ
なんだとわかった。

新聞記事の穴や疑問点
が明らかになった。

理解度が格段にアップしたことが驚
きでした。楽しく勉強ができました。

文章に苦手意識を持ってい
たが、言われた通りにやって
みたら、書けたことに驚いた。

理論と実践でよかった。

図を使えば文章も書けて
しまうことに驚きと興味。

教育現場で活躍できそうだ。

身につけたいと強く思いました。

新聞記事に論理的でないものがあるとは
思ってもみなかったので驚きました。頭を
使うので凄く疲れましたが、楽しかった。

小論文、卒論、授業構成、スピーチの
構成などあらゆる場面で活用できる。

文章がスラスラ書けました。今日
から文章が書けそうな気がします。

考える力も表現力も同時に
伸ばすことができる。

一石二鳥。

今までとは根本的にやり方が違う。